

植物性 ビーガン コラーゲン ペプチド粉末

市場でのビーガンコラーゲン需要

近年、健康や環境への配慮、動物愛護などの問題が クローズアップされ、人々の食生活は肉食から菜食へ と徐々に変化しています。この傾向により、ビーガン向け コラーゲンペプチドでのタンパク補給を切望するベジタ リアンの関心が高まり始めました。

CollaGEM-V™

米とエンドウ豆由来のペプチドを主体としており、 体内でのコラーゲン合成に必要なペプチドやアミノ酸 を供給します。



製品コンセプトとCollaGEMTM-Vの特徴



アレルゲンリーの 植物性ペプチド複合体 (タンパク含有量80%以上)



重要なアミノ酸である グリシン/プロリンを豊富に含 右



9種の必須アミノ酸を含有



相対分子量の約40%以下を 1,000ダルトン以下が占め る



ヒト皮膚コラーゲンのアミノ酸組成と最大98.8%の類似性



天然・濃縮フルーツエッセンス (天然ビタミンC)配合



安心・安全なコラーゲン補給



エコフレンドリーなビーガン製品



良好な風味と指向性

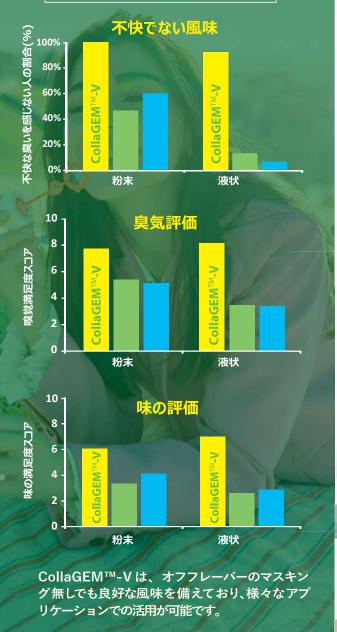
CollaGEM™-Vの製造工程



Collagem™-Vと他の ビーガンコラーゲン素材

の風味比較

CollaGEM™-V アミノ酸ブレンド 植物性タンパクブレンド



Collagem™-Vと現行市販品の違い

ビーガンを謳うコラーゲンペプチド製品いくつかありますが、これらを比較分析した結果、CollaGEM™-Vには極めて優れた利点があります。

植物性タンパク質+機能性素材

高分子たんぱく質は、ペプチドに比べて吸収・利用率が低くなります。

植物性タンパク + ペプチド + 香料

高分子たんぱく質とペプチドを混合した場合、消化率が不均一になる可能性があります。

コラーゲン ブースター

成分としてコラーゲンは未添加。体内でコラーゲンを生成するように刺激することに重点をおいているが、間接的な効果は不明です。

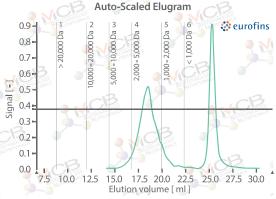
➤ CollaGEM™-V

コラーゲンの体内合成に必要な低分子ペプチドとアミノ酸を提供する ビーガンコラーゲン素材

分子量とアミノ酸分析

ドイツのEurofinsのテスト結果 製品中約40%が分子量 1,000 ダルトン以下、38%がグリシン+プロリン





CollaGEMIM-V 複数の効果









Dosage Forms













cansula





